



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日
東

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤公規
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 宗崎正 (TEL) 042-359-7099
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	27,877	8.4	4,033	16.1	4,106	15.3	2,859	7.8
2024年3月期	25,726	7.8	3,474	22.2	3,562	18.5	2,652	47.4

(注) 包括利益 2025年3月期 2,938百万円(△6.3%) 2024年3月期 3,135百万円(68.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	232.19	—	9.4	10.8	14.5
2024年3月期	215.51	—	9.5	9.9	13.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	39,132	31,435	80.3	2,551.75
2024年3月期	37,140	29,211	78.7	2,372.88

(参考) 自己資本 2025年3月期 31,435百万円 2024年3月期 29,211百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,437	△1,685	△748	5,848
2024年3月期	2,857	△2,652	△565	4,860

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	23.00	—	32.00	55.00	677	25.5	2.4
2025年3月期	—	28.00	—	42.00	70.00	862	30.1	2.8
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		27.4	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 37円00銭
記念配当 5円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,300	2.0	1,850	5.0	1,850	2.6	1,350	12.7	109.58
通 期	28,900	3.7	4,400	9.1	4,400	7.1	3,150	10.1	255.70

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	12,336,700株	2024年3月期	12,327,900株
② 期末自己株式数	2025年3月期	17,382株	2024年3月期	17,382株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	12,316,385株	2024年3月期	12,307,595株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	22,913	9.1	3,461	23.8	4,407	5.9	3,314	△3.2
2024年3月期	21,011	13.6	2,795	32.7	4,162	61.4	3,423	114.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	269.12	—
2024年3月期	278.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	37,024	29,453	79.6	2,390.82
2024年3月期	34,300	26,942	78.5	2,188.60

(参考) 自己資本 2025年3月期 29,453百万円 2024年3月期 26,942百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、不安定な国際情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰や欧米との金利差による円安傾向の継続に加えて、アメリカの政権交代による政策動向など先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては微粒子計測器事業の販売が特に好調であったことから、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも過去最高を更新いたしました。

(微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、地政学リスクへの対応を背景とした世界各地での半導体製造工場の新設や増強により、それらの工場で使用される微粒子計の需要が継続して高いことから、液中微粒子計の販売が好調に推移しました。加えて、高い製品需要に応えるために推進している設備等の増強により生産効率を向上させることができたため、売上高・営業利益ともに過去最高を更新いたしました。

(医療機器事業)

補聴器では、リオネット2シリーズを中心に拡販に努めましたが、継続する物価高騰による個人消費の落ち込みなどにより、来店者数が好調に推移していた前期と比べて減収となりました。医用検査機器では、大学・総合病院などにおいてオーディオメータや大型聴力検査室などの販売が引き続き好調に推移しているものの、医療機関において設備投資が活発だった前期の売上高には及びませんでした。これらの結果、医療機器事業全体では減収減益となりました。

(環境機器事業)

国内市場においては騒音計及び振動計の新製品を発売したことによる機器更新需要が継続していることから販売が好調に推移しました。また、海外市場では、欧州及び中国において景気減速の状況にあるものの、振動計の新製品が好調な売れ行きを示したことで全体として売上高は前期を上回りました。利益面につきましては、新製品の開発費用等が増加した一方で、増収幅が大きかったことから増益となりました。

当期の業績を前期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	増減	増減率 (%)
売上高	25,726	27,877	2,150	8.4
微粒子計測器事業	7,559	9,546	1,987	26.3
医療機器事業	12,749	12,530	△219	△1.7
環境機器事業	5,417	5,800	383	7.1
営業利益	3,474	4,033	559	16.1
微粒子計測器事業	2,062	2,779	716	34.7
医療機器事業	1,308	1,090	△217	△16.6
環境機器事業	104	163	59	57.1
経常利益	3,562	4,106	543	15.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,652	2,859	207	7.8

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)	増減
資産の部	37,140	39,132	1,991
負債の部	7,929	7,696	△232
純資産の部	29,211	31,435	2,224

当期末における資産の部は、前期末に比べて1,991百万円増加し、39,132百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加988百万円、棚卸資産の増加827百万円があったことによるものであります。

負債の部は、前期末に比べて232百万円減少し、7,696百万円となりました。これは主に未払法人税等の増加426百万円があった一方で、支払手形及び買掛金の減少221百万円、未払消費税等の減少155百万円、退職給付に係る負債の減少297百万円があったことによるものであります。

純資産の部は、前期末に比べて2,224百万円増加し、31,435百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加2,148百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,857	3,437	579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,652	△1,685	967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△565	△748	△183
現金及び現金同等物の期末残高	4,860	5,848	988

当期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末に比べて988百万円増加し、5,848百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、前期に比べて579百万円増加し、3,437百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益3,900百万円を計上したためであります。

投資活動の結果使用した資金は、前期に比べて967百万円減少し、1,685百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得として1,298百万円、無形固定資産の取得として275百万円を支出したためであります。

財務活動の結果使用した資金は、前期に比べて183百万円増加し、748百万円となりました。これは主に配当金として738百万円を支出したためであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
自己資本比率 (%)	77.3	76.3	77.0	78.7	80.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	120.1	86.5	68.7	99.4	77.3
債務償還年数 (年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,448.9	1,467.3	837.7	1,469.2	1,592.1

(注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 債務償還年数 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

- 2 株式時価総額は、「期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）」により算出しております。
- 3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 4 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書上の「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後3年間の見通しにつきましては、全てのセグメントにおいて継続的な増収を見込んでおります。

微粒子計測器事業につきましては、半導体市場において生成AI関連の新規案件を獲得していくほか、半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに対応することで好調な販売を継続してまいります。今後3年間の売上高・営業利益はこれまでの増加率に及ばないものの、18%程度の増収を見込んでおり、営業利益は8%程度増加する見通しであります。

医療機器事業につきましては、補聴器において、耳鼻咽喉科との連携をより強化して難聴の方へ当社製品を広く周知していくことに加えて、お客様のニーズに応える新製品を投入することにより売上高の拡大を見込んでおります。また、医用検査機器において、新製品を市場に投入し拡販につとめるほか、国内市場における耳鼻咽喉科を中心とした医療機関の設備投資需要を着実に販売へつなげてまいります。これらにより、今後3年間の売上高は5%程度の増収を見込んでおり、営業利益は増収により利益率が改善され19%程度増加する見通しであります。

環境機器事業につきましては、騒音計や当期に発売した新製品を含めた振動計の拡販に注力するほか、地震計の機器更新案件を確実に販売につなげてまいります。また、アジア、欧州等の海外市場における販売を強化していくことにより、今後3年間の売上高は9%程度の増収を見込んでおり、営業利益は増収及び事業の効率化を進めていくことにより利益率が改善される見通しであります。

今後3年間の見通しは、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	2027年3月期 (予想)	2028年3月期 (予想)
売上高	27,877	28,900	29,800	30,700
微粒子計測器事業	9,546	10,300	10,750	11,250
医療機器事業	12,530	12,700	12,900	13,150
環境機器事業	5,800	5,900	6,150	6,300
営業利益	4,033	4,400	4,600	4,850
微粒子計測器事業	2,779	2,800	2,850	3,000
医療機器事業	1,090	1,200	1,250	1,300
環境機器事業	163	400	500	550
経常利益	4,106	4,400	4,600	4,850
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,859	3,150	3,250	3,400

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、財務情報の期間比較や他社との比較可能性を考慮するとともに、海外からの資金調達の必要性が乏しいことを勘案し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢の変化により、その必要性が高まった際には適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,025,613	6,014,015
受取手形及び売掛金	5,471,688	5,619,809
電子記録債権	2,205,696	2,201,004
棚卸資産	7,207,548	8,034,551
前払費用	197,582	218,272
未収入金	511,654	401,196
その他	197,791	202,054
貸倒引当金	△8,456	△7,457
流動資産合計	20,809,119	22,683,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,919,583	4,310,237
機械装置及び運搬具（純額）	332,973	332,792
工具、器具及び備品（純額）	995,189	1,081,339
土地	5,967,194	5,927,059
建設仮勘定	251,271	178,057
その他（純額）	20,415	10,888
有形固定資産合計	11,486,627	11,840,373
無形固定資産		
のれん	794,187	727,641
ソフトウェア	688,329	750,778
ソフトウェア仮勘定	744,411	547,186
その他	236,423	212,936
無形固定資産合計	2,463,352	2,238,543
投資その他の資産		
投資有価証券	1,099,663	1,188,399
長期貸付金	31,245	30,885
長期前払費用	72,039	66,976
繰延税金資産	844,990	803,497
敷金及び保証金	191,070	191,457
その他	145,720	90,580
貸倒引当金	△2,989	△1,600
投資その他の資産合計	2,381,739	2,370,196
固定資産合計	16,331,719	16,449,112
資産合計	37,140,839	39,132,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,518,711	2,296,724
未払費用	415,479	395,462
未払法人税等	398,273	824,871
未払消費税等	180,340	24,455
契約負債	29,534	68,568
賞与引当金	1,201,372	1,243,575
製品保証引当金	218,022	251,785
その他	416,752	349,413
流動負債合計	5,378,486	5,454,857
固定負債		
繰延税金負債	59,535	58,047
再評価に係る繰延税金負債	1,447,734	1,477,637
退職給付に係る負債	803,869	506,635
その他	239,845	199,608
固定負債合計	2,550,985	2,241,928
負債合計	7,929,471	7,696,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,052,306	2,064,899
資本剰余金	2,475,805	2,488,397
利益剰余金	20,400,637	22,549,374
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	24,918,021	27,091,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	529,092	480,787
土地再評価差額金	3,277,067	3,207,031
為替換算調整勘定	△44,995	△42,443
退職給付に係る調整累計額	532,182	698,452
その他の包括利益累計額合計	4,293,346	4,343,827
純資産合計	29,211,367	31,435,771
負債純資産合計	37,140,839	39,132,557

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	25,726,997	27,877,879
売上原価	12,680,762	13,815,245
売上総利益	13,046,235	14,062,633
販売費及び一般管理費		
人件費	4,386,154	4,503,605
貸倒引当金繰入額	△239	△2,209
賞与引当金繰入額	587,257	568,691
退職給付費用	177,088	160,199
研究開発費	889,169	782,654
のれん償却額	64,628	68,464
その他	3,467,285	3,947,237
販売費及び一般管理費合計	9,571,345	10,028,644
営業利益	3,474,889	4,033,989
営業外収益		
受取利息	10,547	13,213
受取配当金	34,856	31,246
受取家賃	47,646	41,202
為替差益	9,176	2,736
その他	68,471	37,924
営業外収益合計	170,697	126,323
営業外費用		
支払利息	1,945	2,158
支払手数料	39,464	43,867
その他	41,301	7,867
営業外費用合計	82,710	53,894
経常利益	3,562,876	4,106,418
特別利益		
投資有価証券売却益	50,677	—
特別利益合計	50,677	—
特別損失		
固定資産除却損	18,618	41,238
建物解体費用	38,500	114,510
埋蔵文化財発掘調査費	38,618	10,100
寄付金	—	40,134
特別損失合計	95,736	205,984
税金等調整前当期純利益	3,517,817	3,900,433
法人税、住民税及び事業税	869,059	1,085,395
法人税等調整額	△3,620	△44,731
法人税等合計	865,438	1,040,663
当期純利益	2,652,379	2,859,770
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,652,379	2,859,770

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,652,379	2,859,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,433	△48,304
土地再評価差額金	—	△42,191
為替換算調整勘定	65,374	2,552
退職給付に係る調整額	408,244	166,270
その他の包括利益合計	483,051	78,325
包括利益	3,135,430	2,938,096
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,135,430	2,938,096
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,043,594	2,467,093	18,302,038	△10,679	22,802,046
当期変動額					
新株の発行	8,712	8,712			17,424
剰余金の配当			△553,780		△553,780
親会社株主に帰属する当期純利益			2,652,379		2,652,379
自己株式の取得				△48	△48
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	8,712	8,712	2,098,598	△48	2,115,974
当期末残高	2,052,306	2,475,805	20,400,637	△10,728	24,918,021

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	519,659	3,277,067	△110,369	123,937	3,810,294	26,612,341
当期変動額						
新株の発行						17,424
剰余金の配当						△553,780
親会社株主に帰属する当期純利益						2,652,379
自己株式の取得						△48
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	9,433	—	65,374	408,244	483,051	483,051
当期変動額合計	9,433	—	65,374	408,244	483,051	2,599,025
当期末残高	529,092	3,277,067	△44,995	532,182	4,293,346	29,211,367

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,052,306	2,475,805	20,400,637	△10,728	24,918,021
当期変動額					
新株の発行	12,592	12,592			25,185
剰余金の配当			△738,877		△738,877
親会社株主に帰属する当期純利益			2,859,770		2,859,770
自己株式の取得					—
土地再評価差額金の取崩			27,844		27,844
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	12,592	12,592	2,148,737	—	2,173,923
当期末残高	2,064,899	2,488,397	22,549,374	△10,728	27,091,944

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	529,092	3,277,067	△44,995	532,182	4,293,346	29,211,367
当期変動額						
新株の発行						25,185
剰余金の配当						△738,877
親会社株主に帰属する当期純利益						2,859,770
自己株式の取得						—
土地再評価差額金の取崩						27,844
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△48,304	△70,036	2,552	166,270	50,481	50,481
当期変動額合計	△48,304	△70,036	2,552	166,270	50,481	2,224,404
当期末残高	480,787	3,207,031	△42,443	698,452	4,343,827	31,435,771

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,517,817	3,900,433
減価償却費	837,176	1,173,924
のれん償却額	64,628	68,464
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,415	△2,398
賞与引当金の増減額 (△は減少)	107,566	42,249
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	10,240	33,758
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,661	△45,290
受取利息及び受取配当金	△45,403	△44,459
支払利息	1,945	2,158
為替差損益 (△は益)	△7,373	15,041
投資有価証券売却損益 (△は益)	△50,677	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	18,618	41,238
建物解体費用	38,500	114,510
埋蔵文化財発掘調査費	38,618	10,100
売上債権の増減額 (△は増加)	△476,498	△141,697
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△765,847	△826,708
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,257	△222,602
未払消費税等の増減額 (△は減少)	160,159	△155,885
その他	84,700	297,257
小計	3,573,181	4,260,096
利息及び配当金の受取額	45,363	44,476
利息の支払額	△1,945	△2,158
建物解体費用の支払額	—	△153,010
埋蔵文化財発掘調査費の支払額	—	△54,700
法人税等の支払額	△758,793	△657,543
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,857,805	3,437,160
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,131,823	△1,298,195
無形固定資産の取得による支出	△559,372	△275,891
投資有価証券の売却による収入	54,825	—
関係会社株式の取得による支出	—	△150,495
その他	△16,520	38,774
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,652,892	△1,685,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△553,588	△738,696
その他	△11,960	△10,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△565,548	△748,844
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,286	△14,106
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△346,348	988,401
現金及び現金同等物の期首残高	5,206,561	4,860,213
現金及び現金同等物の期末残高	4,860,213	5,848,615

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は「微粒子計測器事業」、「医療機器事業」及び「環境機器事業」の3つを報告セグメントとし、「微粒子計測器事業」では微粒子計測器の製造販売等、「医療機器事業」では補聴器、医用検査機器の製造販売等、「環境機器事業」では音響・振動計測器の製造販売等を行っております。

②報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は連結財務諸表の営業利益と一致し、報告セグメントの資産は連結財務諸表の資産合計と一致しております。

③報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,559,754	12,749,822	5,417,419	25,726,997	—	25,726,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,559,754	12,749,822	5,417,419	25,726,997	—	25,726,997
セグメント利益	2,062,589	1,308,067	104,233	3,474,889	—	3,474,889
セグメント資産	9,314,724	12,354,773	7,470,295	29,139,793	8,001,045	37,140,839
その他の項目						
減価償却費	242,200	345,707	186,126	774,034	63,142	837,176
のれんの償却額	—	—	64,628	64,628	—	64,628
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	804,376	1,172,188	545,035	2,521,600	238,478	2,760,078

(注) 「調整額」の区分は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,546,778	12,530,616	5,800,484	27,877,879	—	27,877,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,546,778	12,530,616	5,800,484	27,877,879	—	27,877,879
セグメント利益	2,779,335	1,090,948	163,705	4,033,989	—	4,033,989
セグメント資産	11,498,056	11,455,692	7,092,160	30,045,908	9,086,648	39,132,557
その他の項目						
減価償却費	384,326	455,919	246,122	1,086,368	87,555	1,173,924
のれんの償却額	—	—	68,464	68,464	—	68,464
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	564,727	611,782	296,263	1,472,774	141,865	1,614,639

(注) 「調整額」の区分は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	合計
外部顧客への売上高	7,559,754	10,145,232	2,604,590	5,417,419	25,726,997

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	合計
外部顧客への売上高	9,546,778	9,983,558	2,547,057	5,800,484	27,877,879

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,372円88銭	2,551円75銭
1株当たり当期純利益	215円51銭	232円19銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	2,652,379	2,859,770
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益 (千円)	2,652,379	2,859,770
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,307	12,316

(重要な後発事象)

該当事項はありません。